

【研究に関する情報】

研究課題名	タンデムマス法（LC-MS/MS 法）を用いた先天性副腎過形成症スクリーニング検査の有用性の検討
研究責任者	〈所属(診療科等)〉 内分泌代謝科 〈職名・氏名〉 部長・長崎啓祐
研究期間	2024年 7月 8日（倫理委員会承認日）～ 2027年 3月 31日
研究の目的	タンデムマス法（LC-MS/MS 法）を用いた先天性副腎過形成症スクリーニング検査の有用性を検討し、適切なスクリーニングの方法を導入するため
研究の方法	〈対象となる患者さん〉 2022年5月以降に長野県の新生児マススクリーニングを受け、ろ紙血 17-OHP が高値で、LC-MS/MS 法でステロイド分析をおこなった方 〈利用する試料および情報〉 在胎週数、出生体重、採血時体重、採血日齢、ステロイド分析のデータ 〈利用する者の範囲〉 試料・情報は、内分泌代謝科で利用します。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に試料または情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報を特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 〈研究責任者〉 長野県立こども病院 内分泌代謝科 部長 長崎啓祐 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432